

みなと多文化共生ネットワーク主催・講演会

# 地域に暮らす外国人住民とのコミュニケーション

～ハッカライネン・ニーナさんと考える～

50万人を超える外国人が住む東京。あなたは海を渡ってきたお隣さんと何をどう話しますか？  
京都市の「外国人女性の会パルヨン」代表でフィンランド出身のハッカライネン・ニーナさんを  
講師に迎え、会の活動と地域に暮らす外国人とのコミュニケーションについてうかがいます。

日時：4月6日（金） 19：00～20：45

場所：東京ボランティア・市民活動センター A 会議室

（新宿区神楽河岸1-1セントラルプラザ10階 JR・地下鉄 飯田橋駅）

講師：ハッカライネン・ニーナさん（外国人女性の会パルヨン代表理事）

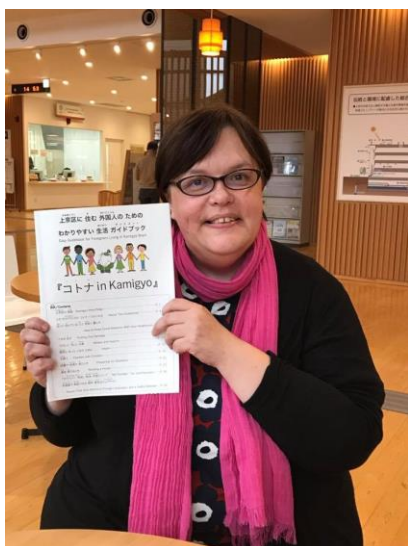
参加費：500円

対象：外国人支援に関わっている方、多文化共生に関心のある方等、どなたでも

申し込み：お名前、ご所属、当日連絡先を記載のうえメールでお申し込みください

～お問い合わせ・お申し込み～

みなと多文化共生ネットワーク [minatobunka@gmail.com](mailto:minatotabunka@gmail.com)



講師：ハッカライネン・ニーナさん

外国人女性の会パルヨン代表理事

フィンランド出身。1992年に来日。成蹊大学及び東京大学大学院に留学、ヘルシンキ大学大学院修了。日本企業勤務、語学学校校長、大学教員などを経て、2007年に、京都に暮らす外国人女性のサポートを目的に「外国人女性の会パルヨン」を設立。外国人市民の視点を活かした生活ガイドブックの作成や、防災対策、医療制度、社会保障、京都マナーなどに関する講座を開催している。2016年、京都市より「未来の京都まちづくり推進表彰」を受賞した。